金銭等委託管理契約書

（参考様式第１号）

（目的）

第１条　甲がその入居する無料低額宿泊所　　　　　　　　　において日常生活を営むに当たり、支障となる金銭等の保管及び出納（金銭管理）について、無料低額宿泊所　　　　　　　　　を運営する乙が甲の意思を尊重した管理を行うことで、甲が希望する経済的に安定した生活を維持又は促進させることを本契約の目的とする。

（規程の遵守）

第２条　乙は本契約の履行に当たっては、「　　　　　　　　　　日常生活金銭管理規程」を遵守する。

２　乙は本契約を開始するときには甲に対し「　　　　　　　　　　日常生活金銭管理規程」を配付し、その内容について説明を行う。

（対象金品）

第３条　甲は乙に対して管理を委託する金銭等は次のとおりとする。

⑴　預貯金口座

　　・　　　　　　銀行　　　　　支店　普通口座　口座番号　　　　　　　名義

口座残高　　　　　　　　　　円（　　　　　年　　　月　　　日時点）

（委託対象に○）　　預貯金通帳　・　キャッシュカード　・　届出印　・　（　　　　　　　　　　）

　⑵　金銭（現金）　　　　　　　　　　　　円（本日時点）

　⑶　その他

・口座が複数ある場合は記入欄を追加し、口座別に記載すること。

・金券を対象とする場合、額面を記載し、第７条の特約で「出納や一時返却は行わず契約終了時まで保管する」等管理方法を定めること。

（委託管理の内容）

第４条　甲は乙に対して、次の内容の金銭管理を委託する。

⑴　預貯金口座に関する対象物品の保管並びに一時返却及び再預託

⑵　現金の保管及びその出納

⑶　⑴⑵以外の物品の保管

２　前項各号の手続を行う際はその都度、甲からの事前の申出により行う。

（契約の終了）

第５条　甲はいつでも本契約を解約することができる。

２　乙は、甲の意思を確認することができず、乙が金銭管理を行うことが不適当と認められるときには本契約を解約することができる。

３　甲が退居したときには本契約は当然に終了する。

４　本契約の終了に当たり、委託していた金銭等を甲が受け取らないときは、当該金銭等は退居時に残置された金品と同様の取扱いとする。

（損害賠償）

第６条　乙が本契約に基づく管理を怠って甲に損害に与えた場合、速やかに損害を賠償する。ただし、乙が十分注意したにも関わらず生じた損害については賠償しない。

（特約）

第７条　「　　　　　　　　　日常生活金銭管理規程」に定めるほか、次のとおり取り扱う。

特約事項：

（その他）

第８条　本契約に定めのない事項及び疑義のある事項については、民法その他の法令及び良識に基づき、甲及び乙が誠実に協議して定める。

以上、本日締結した契約の成立を証するために、本契約書を２通作成し、双方各自署のうえ各自１通を保有するものとする。

　　年　　月　　日

甲（無料低額宿泊所　　　　　　　　　入居者）

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

乙（無料低額宿泊所　　　　　　　　　運営者）

所在地

法人名

代表者　　　　　　　　　　　　　　　印

金銭等管理状況報告書

（参考様式第４号）

　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　（無料低額宿泊所）日常生活金銭管理規程第８条第３項に基づき、下記のとおり保管及び収支の状況を報告します。

記

１　現金

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 前回報告 | 今回報告 | |
| 年　 月　 日時点 | 年　 月　 日時点 | 差額 |
| 円 | 円 | 円 |

２　預貯金通帳等

⑴　口座情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 支店名 |  |
| 口座種別 |  | 口座番号 |  |
| 口座名義人 |  | | |
| 管理物品  （該当する  ものに○） | 預貯金通帳 ・ キャッシュカード ・ 届出印 ・  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

　⑵　口座残高

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 前回報告 | 今回報告 | |
| 年　 月　 日時点 | 年　 月　 日時点 | 差額 |
| 円 | 円 | 円 |

３　その他

年　　月　　日

無料低額宿泊所

管理責任者　　　　　　　　　　　　　印

年　　月　　日

無料低額宿泊所　　　　　　　　　管理責任者 様

　上の報告を受けました。

入居者　　　　　　　　　　　　　　　印

（参考様式第５号）

解約申込書（入居者→事業者）

無料低額宿泊所　　　　　　　　　運営法人

　　 　　　　　　　　　　　　　代表者 様

　　　　年　　月　　日に締結した金銭等委託管理契約書第５条第１項に基づいて当契約を解除します。管理を委託している金銭等を全て返還してください。

　　年　　月　　日

入居者 印

解約申込書（事業者→入居者）

　　　　　　　　　　　様

　　　　年　　月　　日に締結した金銭等委託管理契約書第５条第２項に基づいて当契約を解除します。

事由：

　　年　　月　　日

無料低額宿泊所

代表者 印

**金銭等受領確認書**

（参考様式第６号）

無料低額宿泊所

管理責任者 様

金銭等委託管理契約が終了し、下記のとおり預けていた全ての金銭等を受け取りました。この契約に係る債権債務がないことを確認します。

記

１　現金　　　　　　　　　　　　　　 円

２　預貯金通帳等

⑴　口座情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 支店名 |  |
| 口座種別 |  | 口座番号 |  |
| 口座名義人 |  | | |
| 受領物品  （該当する  ものに○） | 預貯金通帳 ・ キャッシュカード ・ 届出印 ・  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |

　⑵　口座残高　　　　　　　　　　　　　円（　　　　年　　月　　日時点）

３　その他

　　年　　月　　日

入居者 印